



赤川ようじの 市政レポート



発行 赤川ようじを支援する会
赤川ようじ公式ホームページ y-akagawa.jp

〒359-1151 埼玉県所沢市若狭4-2388-16
TEL:04-2948-8899 FAX:04-2947-3966 メール:tokorozawa@y-akagawa.jp

5月臨時議会報告

5月17日臨時議会が開かれ議長副議長が決定し、常任委員会、その他の所属委員会等が決定しました。その後市長から補正予算案が提案され、本会議上で質疑が行われました。その主な内容を報告させていただきます。



住民税非課税世帯価格高騰重点支援給付金 3万円 補正予算可決

電気代、ガス代、食料品など高騰する中、生活苦が続く中、国会では3月23日閣議決定で、一定所得以下の方に3万円を支給する「住民税非課税世帯価格高騰重点支援金給付金」が決定され、所沢市では今臨時議会で12億6233万円が可決されました。対象世帯は約3万6千世帯ですが、支給時期は8月との説明でこの給付金は今困窮している世帯への緊急を要するもので、もっと早く支給できないか質しました。これまですでに10万円、5万円と2回給付しており、市として迅速な給付を求めました。非課税世帯の認定が6月になるため支給が遅れるとの答弁、今後、丁寧な説明、周知を行なうこと等を求めました。高齢者の一人暮らしで孤独死するケースも増えています。一時でも早い対応で、一つの命が救われるかもしれない事を考えると市として迅速な対応が求められます。これから市独自の支援策や国にも一回限りではなく、これからも物価高が続き、年金も下がっている現在、支援金の継続を求めていきたいと思えます。

低所得の子育て世帯生活支援特別給付金 5万円 補正予算可決

一人親家庭の半数が貧困といわれる現在、物価苦高騰の中、やっと国が決めた「低所得の子育て世帯生活支援特別給付金支援事業」4億1862万円が市議会で可決されました。対象世帯は2520世帯で、18歳未満の児童（障害児は20歳未満）8270人に1人5万円を支給するものです。これについては6月に支給開始できるとの事でした。しかしこれは国の事業で、富山市は子ども一人に米10キロの引き換え券を交付するなど、独自の支援をする自治体もあります。残念ながら所沢市にはありませんが、今後提案していきたいと思います。他にも給付についてどのような問い合わせがきているものか、また丁寧で迅速に周知を求めました。子どもの貧困問題は連鎖を生む深刻な問題です。今後一般質問など議会で取り上げていきます。

マイナポイント設定支援事業について

厚労省は4月12日、マイナンバーカードと健康保険証は一体化した「マイナ保険証」を医療機関で使用する際に別人情報は紐付けされていたケースを確認したと発表しました。その数約1年間7312件で、厚労省は最初に発見されてから対策を進めてきたが今回のミスが防げなかったことも発表しました。このミスは毎日のように発表さえており、今回保険請求額に影響しましたが、今後処方箋など医療そのものに影響があると命にもかかわる問題です。このことの市の認識と所沢市民に被害を受けた方はあるのか質疑を行いました。答弁ではミスは保険組合などの責任で市のミスではなく、所沢市民の被害は国の発表がないので分からないとのものでした。しかし、市民は不安に思っており、市民に丁寧な説明不安の解消に努めていくとの担当部長の答弁を引き出しました。この事業には反対ですが、議案が前の低所得者価格高騰支援金、子育て生活支援金と同じになっているため、この予算を反対すると全部の議案に反対することになるため、16億円を少しでも早く支給を行うため事業には反対ですが、予算には賛成しました。マイナンバー制度は多くの問題を含んでおり、今後議会でも質してまいります。

6月定例議会のお知らせ

6月1日～6月23日の日程で令和5年度第2回定例議会が開かれます。赤川洋二の一般質問は6月19日午後1時からの予定です。

